

オオキチくん通信

協力：風早活性化協議会

こんにちは！オオキチくんです。
トンボのなかまでも、冬をこす姿
(すがた)はいろいろなんだ！

2019年4月号

発行：NPO森からつづく道

URL:<http://morimichi.org/>

★上記HPからダウンロードできます

独立行政法人環境再生保全
機構地球環境基金の助成を
受けて作成しています。



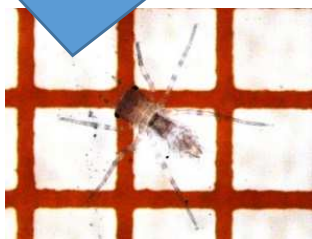
春がきた！オオキトンボは

3～4月になるとお米づくりのために、「池干し」をしていたため
池に、川から水を入れ始めます。すると、池の水ぎわにうみつ
けられていたオオキトンボの卵は、水につかってふ化します！

オオキトンボは卵(たまご)で冬をのりこ
えるけれど、成虫(せいちゅう)や幼虫
(ようちゅう)で越冬(えつとう)するトンボ
もいます！



4月のため池



幼虫は、ミジンコやカ
の幼虫、他のトンボ
の幼虫などを食べて
どんどん大きくなり、
初夏には2cmくらいに
成長します。

ふ化したばかりのオオキトンボ
の幼虫。大きさは1mmくらい

成虫で冬をのりこえる3種のイトトンボ



ホソミイトトンボ



オツネントンボ

春一番に
ため池で出
合えます！



ホソミオツネントンボ

春の川のトンボ

愛媛では北条など高縄半
島周辺にしかいません。



撮影：高橋士朗さん

ニホンカワトンボ

(武智礼央)

生物多様性のおはなし

「生物(せいぶつ)」は生きもの、「多様性(たよう
せい)」はいろいろあることです。

生物多様性には、次の3つのだんかいの多様性
があります。

- ① 種(しゆ)の多様性
- ② 種内(遺伝子(いでんし))の多様性
- ③ 生態系(せいたいけい)の多様性

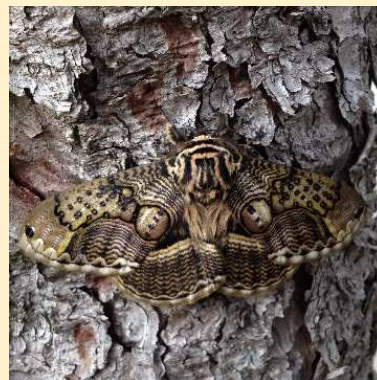
今回は① 種の
多様性を説明
(せつめい)す
ると、いろい
ろな生きもの
の種が
いることです。



エヒメアヤメ

難波(なんば)の腰折(こしおれ)山には、エヒメアヤ
メというめずらしいアヤメの一種があったり、オオキト
ンボがいるように、風早には希少(きしょう)な生きもの
もいて、種の多様性がゆたかです。

あのムシは今?! 【イボタガ】



土の中から羽化(うか)
して出てくる「春のガ」の
一つ。翅(はね)を広げ
ると10cmをこえます。
成虫は3～4月に見られ、
電灯(でんとう)にも飛ん
できます。
幼虫はイボタノキという
木の葉を食べます。

←どこにいるかわかるかな？



くも、理すねでた大き
り、トでも会食たい
う、冷め席おべな
ま、売主(か)客(きやく)と
い、れだ(せ)し、を
て、お(き)も、い
も、お(き)も、い
じ、弁(べん)イ、てい
っ、当(とう)べ料(りょう)な

風早のうまいもん③
北条たいめし



スミレをさがしに行こう！！

★スミレの語源
(ごげん)は大工
道具の「墨(す
み)つぼ」に花が
にているから。

★難波(なんば)
地区の腰折山はゲ
ンジスミレ(イヨ
スミレ)で有名
(ゆうめい)だね。

★花や葉の形、生
育(せいいく)場
所がちがうので、
よく観察しよう。

★いろいろな種類
があるから、注意
して探してみてね。
(by khashigoe)



スミレ



ゲンジスミレ
(イヨスミレともいうよ)



コスミレ



アリアケスミレ



ノジスミレ



タチツボスミレ



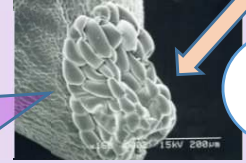
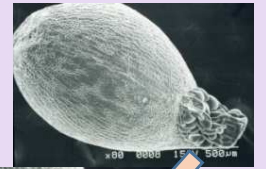
ナガバナタチツボスミレ



ツボスミレ



タネはアリによって運ばれるよ！
運んでもらうために、アリが好きな
「エライオソーム」とよばれるものが
タネについています。



スミレの
なかまの
タネ



風早の景色

学校前のため池、池干し中。四面ブロック張りですが、オオキトンボの発生確認があります。その秘密は、道路側のブロックの急傾斜が、本種の羽化に適しているから？

ちょっと
いっぴく

校庭の二宮金次郎さん



河野小学校



難波小学校



粟井小学校

風早の小学校の多くに二宮金次郎像があります。せおっているのは煮炊き(にたき)のための木。そのころは山にも里にも今よりはるかに豊かな自然があったのだろうなあ。



今月の花

ウマノアシガタ 草地に生えて、黄色でつやつやした花びら。葉が馬の足あとににているというが、ちっともにいていない。どくがあります。

そうやったんかい！ 外来生物 ③



ハナニラ

ユリ科の多年草でアルゼンチン原産。庭に植えられていることもある。逸出(いっしゅつ)して道ばたなど人家近くでみるが多くなった。花は3月～4月、白色～うすいむらさき色。全体にニラのようなにおいがするので、におってみてね。